車國境を突破

に遂に國境線を突破リンツ市に進入したと云はれる。但し確報はないられていますの事は十一日夜に入るとられ1日間21 アヴァス通信社プラハ友局の發表によれば獨墺國境附近に集結したドイツ軍は十一日夜に入ると

19世を控ヘリープシュタイン、…ツテンフルト、ザルツブルグの三方からオーストドイク政府背周の公式音定にも伺いずソランス顔針に重大衝撃を異へてゐるが、

め獨立國家に對して武力を背景とした斯くの如き威嚇手段を使用することに嚴重抗議する、かかる行為は極めドイツ政府はオーストリア政府に最後の通牒を發したが、イギリス政府は國民の獨立と矛盾する情勢を作るた

て重大なる事態を惹起することを発れず、以て來るべき結果は豫測すべからざる

獨逸政府が

を保護である、有事歴につき放變。関したが、ブルーム氏の険証と目が承勢力しつ、あつたイタリー数。後期オーストリア公使フオルグリー版本勢力しつ、あつたイタリー数。後期オーストリア公使フオルグリーの、あるが近くイギリス政府。第二パー氏はフランス外跡省を訪ねしつ、あるが近くイギリス政府。境にドイツが実際を動物しつ、あり、

十一日午前フルー

軍隊派遣を要請

シュシュニック内閣

遂に總餘職

展連様を硬したと云はれる石製後 職を異求すると共にオーストリア

ング元帥のウイン乗込みを否一るものであると修べられる と總統に打電

ーストリア出動を依頼した』と登一る内鮮共革の質を銀げ鮮



組閣を委囑

【北京十一日河盟】北支方面にお

北支兩部隊に

最後的通牒 の報はデマ

したかとの質問に對し

官は環境政府に對する

りカ官連の一般の観測で

リヤ問題は重大である

いと意味家民とご言葉

寺内司令官

登貯職の後を受けて後間内閣の

ング元郎は十一日午後

辭職を要求

では、私は現在總領事を ない、私は現在總領事を ない、私は現在總領事を ないが、英國などもオー てい獨立維持のためには アの獨立維持のためには

軍隊のオーストリア侵つたことになりました

が関軍の負揮とよってす。 を選手をできたが、かって四十人職・正)委員會、は適単に結果を報告 が選手度を特別會計成人。 在千英四つ総計策争度機等対象と、と、一た成立法案由件を加ふ が発展しまってする。 と述べ致成論を終り採決の結果を一と、は、一た成立法案由件を加ふ ・一定集成人業出版資金。 ・一定集成人業工作人。 ・一定集成人業出版資金。 ・一定集成人業工程、 ・一定集成人業工程、 ・一定集成人業工程、 ・一定集成人業工程、 ・一定集成人業工程、 ・一定集成人業工程、 ・一定集成人業工程、 ・一定集成工程、 ・一定集成工程、 ・一定集成工程、 ・一定集成工程、 ・一定集成工程、 ・一定集成工程、 ・一定集成工程、 ・一定集成工程、 ・一定工程、 ・一定工程

(起つた脳内不安、シュシュニッ 【東京電話】国民投票の發表で疑い

職トイツ軍国境突破的

オーストリアの駐日港

に訪れると受職に頂を たスポーリン氏を東京 折槌、本那在生二十七 アを中心に全殿の風雲

大事に至る 元獎國總領事談

8

こすれば

私立專門學校

その向があり、また事態の内容が一門夢枝も内鮮共卑を実施するはず一現する原観である。 終れの私主歌門夢・鬼へ平壌に開接される大河工業駅 - 現する原観である。 単内の私主歌門夢・鬼へ平壌に開接される大河工業駅 - 現和土内年度には阿等かの形で 經育府學物局でも考慮し具體化す一定の京城女子學學には図確補助を一機関の設立も母析局で研究的

財的援助を考慮

高尾學務課長談 教育令改正を機會に

獨逸强硬策で臨 議院を派遣しないことはないことはないこ

支店受合館のため東上、大郎氏(三越京妓支店長

の強定

地支黄

所を言はず、自己の長

此、優越級を指かず、

人 は風見留民)

協定無視を難詰

富田中佐榮轉本所贈

そ界国一致の根源たる

署O六三版大替振

へ別る最大の膨胀。これこ

力が必要だ 館の遠行には全半島を

ふよりも、やはり認識 光雕の激気・事理に怯

貝會

に属する瞳れた小脳者

【線外赤】

で、職態版の数闘子の 日の午後、庭爪の



がり突込さた! かり突込さた!

も英木縣は雅興格に海沢木縣と判つて風見着 ると雨相の所は物料 選能官長卓速その出り あもぎつた、傍で温順 てるた茶月星タップ 木戸支相は自取のプ 仁慈見を述べ中でも

⊙到る鱧の薬店に服實す

便 五 日 分三間 十三日分十回

排出した。)、)、「ちょうと言と排出した第に供店を発ゆっていいないでは、まるりでした。」という、「勝粘膜よりの吸收速く服薬型朝泉は、 本例の特徴

城東中 香鹭公童草

里の一角に考えたつ夢含城泉中 暗示するかの様に、大京城往中 歌劇と伸びて行く明日の京城を 試験場に入つた後、東南圏に拓

けふから京城中等校の入試 る若い世と子は敦煌にも遅ぐま の空気を破って、鳴るは希望の 間目は葬術、九時十分早春の朝 今日から丘日間、九時集合、一時 しい受験場風景である。旗驤は 翳れないのが親心、京商の佐室

類も必勝の自信に燃えて、子供

ころで落事する子が合松するな 本·京西 隣接つて見たと に劣らぬ自熟戦であらう、どの此處に蔑める京中こそ五倍十倍 率のみが語るものではない。二 本·京中 歌樂地歌は何る ことは無い様でも都下の伎術を 百の定員に四百十二名。大した

は様次の三分の一で、人口に称一

たより観察な域であつた城の構へ

ジー京畿商その他 京製 の活躍舞臺の下をくいつて境内省 館一の離戦、龍中も二百の定員 たより徴験た域であつた城の艦へ廊は百五十名を八百九十で等ひ 優所に飛び込む、鎌石域は悪震し ち込むので、われらの細川部域の 互理を浴びせてゐた。配者は勇士

[E]、先生、使らがつちゃけふの試験場

に川地方(今晩)風料へ「明日)何

京城温度 (十一日)最高三度 最低等下四度五、十二日期六時 零下五度五、正午三度

海氣味悪くにらんでゐた記者が夕 | 六名位現れ株概から左右に何でら | 翌朝問題の | 韓国館越えを 決行し

「女」でなってあるとヒューンと云ふ。合體をしてゐたらしい、配著の宿一た、城門外で本社水泉支局の周田板を食べてゐるとヒューンと云ふ。合體をしてゐたらしい、配著の宿一た、城門外で本社水泉支局の周田 でトーチカ陳地が高地から規府を一合の西方約一千米の高地に威兵が一上で経路を聞きたがら墨石に一泊

記状は 態性が 高く、やがて

頑迷な一部教會を

はの重明市の教育は憲次部階段
 はの変数で対象機を決議される
 は正式にたってもた處。今離北不
 までになってもた處。今離北不
 までになってもた處。今離北不
 は一と部度にの資料で表現を指 行々と部度にの資料で表現を指 行々と部度にの資料で表現を指 行りませた。
 は、
 は

語足をにぶらせたが十三日の 上天氣

ようて騰貞を凝集中であるが 一校期を果すととたり、左記製項に 関、実課、北京、張家日を経て

姉妹紙毎日申報で募集中

末来の軍人の妻を残みつつ晴れの日の来るのを持つた甲斐もなく、愛する現代

無念病死の空の勇士に

際題の申込みもなく戻し

機酸したが、更に最近全南でも次

東京十里観料電けその経路事業 して収貨事業を観音し見事十 大名を収録してもるが、私近に 至り女兄等に軟骨幹部が時間初 変列一数率の観波を数す状であ の超減を起音するにとを決 数部の授減を担音するにとを決 が高の授減を担音するにとを決 が高の授減を担音するにとを決 が高の授減を担音するにとを決

局認識は徹底しさらに宣川では平

その一全南韓州郡平洞 その一種州郡東山浦色

全南の二教會に起った事件

郡侵倉政省の安州老督院退たど因出党首の神社学和決議、平面出山

貝節を守る葛眞結婚

不オンのかけに**咲**いた**純情乙女**

つて十日年前二時、二階の女輪 即した、この青年は京城北徳町ITC

金基度でして直ちに智能された

の別が北文の空を睨ったがら病床に死するや今はなき心の夫の質点を順に高砂

の撃ち他しく三三元度を行つて意真精略式を駆けたネオンの下に戻く奏談がある

た、以來二人は兩親の承諾を作て、以來二人は兩親の承諾を作てあっ

(製造は谷本少尉とマサコさん)

マサ子さんの言葉

概光脈は今年はどうしたことかッ

毎年サフラの春半島を訪れる外人 ない観光客

ーリストピユーローにも朝屋ホテーら残魔が追撃端を気内に旺んに撃「明郷北友に親する新しる認識への都光瀬ぼら年はどうしたことかツ「暴石に入城すると、周卿の山々か「図の現脈から虚薬資源の質量たる」

二十五日午後三時間が自慢の陣地

消刑国職の職」を組織し豪士流れ 一つの解答を興へるため「北支及

【盤石にて大津特派員験運道】』

本社水原支

の全面的展開によつて急角度のオ

局長と奇遇

谷本少尉の宴真を前に続つて炭の一を焼酎として、軍服製もポイしい

朝村を結び晴れの日の來るのを持

少時は胸の病象で郷里岡山縣川上 ちあぐんでゐたが不幸にして谷本

勘むると女給部点の一隅に供へた 想しる新婆マサコさんを樂園群に

ての猛割線に釜加したが消泉が行病を押して随縁し鬼事を断い

居でも立っても居られません。一た情心におかどれたの方がどんな母な一気持ちで死んで行ったかと考へなど、気持ちで死んで行ったかと考へなと

本町管内の西洋料理組合

日曜日こそと楽しったしてゐる向

安上名 (三年期) 長五八三三万 おいる権人し四ケ

選科新

關

あをさる るまなの 与机

一月五月

ノ演熱大の來以『尾高屋紺』 凄い資行き♪









流線型です

ガーイ菓子

名譽の戰死者

ことのんだ頭の軽い朝の 御會葬御禮 前田平太

腫・丹伊津損

社會式株造酒西小

枌内玉仁町一九季恒九男を相手取 が城帯省町一八四ノ六申鉄鎮氏が

サイレン管制解除

・ 強令により治路に職人されること の説明が不十分だ! との選問では「人! と突張るので説は戦に突を続めの一部が四首人呼が都市計 地を使用不可能とはいへない、こ | 哲学に 安全を迫ると 『徳は居 たが、代金の支拂淵日直前に至り

|萬五千八百九国で異ふ契約を頼び||原告が勝跡したが十二日高等法院||関連へて十三國六十倉蔵したのを井町三番塩松地一千五十三坪を五||へて支持ふべし』との判決となり||が貯蔵を渡ず時丁園札と一国礼と 曹季男との間に回男所有の府内官 | びその完廃まで年五分の利子を添 | した青年が五四礼を出したのを戦 にしても一般的に焼りの部分の塩一量でその十個礼を細かくしてゐる

この質質契約を解消し同時に手、その手附金として六千郎を支持つ。では「保令総合地に試験が批末る」後になって解がつき、近前の物質にの質質契約を解消し同時に手、その手附金として六千郎を支持つ。では「保令総合地に試験が批末る」後になって異かつき、近前の物質にいる。

局等法院で逆戻り

三飲な店職風害方で四十歳を飲む

オツトさうはゆかぬ

匝距のヒロインは京城賈徽町樂園 | いた父母と不具の弟を繋ぶべく平 | この穆邨を今は樂園市で九日夜受 人(『『で大年前我に苦しむ老」さんの前に現れたのは平墳飛行節。の人の実に、」とその夜店が仕まる女替さ人賞懇子こと尾崎マサー頂のネオン底に長込んだ時マサコー取つたマサコさんは『私は一生あ

買つた垈地に道路

金を返せ

判決を破取し同件を複雑法院に主

一審まで原告の勝訴が

位以内にずらり このごろの總督府圖書館(編集) 局が選早くこれ等要な一変弾艦の波紋は崩壊器

子系生に對して温情と心臓とこめ 發的哲心官語習所第十人期謂習 たが、南總督も郡場二十九名の いら京城光化門連の同所で駿行さ - 終了した〈草西に福湯の南僧督〉「恒四により銀形計を機典し回正

頭一氏の『茶英世根歌母』 氏の『英国反省セム』 武商 がこれに譲ぎ、高木富五郎 氏の『國境第一級の前夜』 際関係から見た支那一を首

他国際情勢の異常な叛迫一的情婦外には到英針歌その 戦線派左震思想の能感には大學領域を始め人民

> て二三人の脳帯を示してる 入館者は一萬九千八百二十

> > に見ても尾崎海寅氏の『國

は依然文學ものが占めて問題問書の首位は証的に

からした時局に京城の間番

時局關係ものが

卒業式行はる 警二、官講的方

主催 克威元町二金飛組合居 主催 克威元町二金飛組合居

サニ日夜七時京城府民舘大講室オシロタ洋琴獨美會

高子は川世する。 第一次の 一番 では 川世する でも

脳溢血肿に罹る

き除をり濁の液血 よせ療治らか因原 結果、リキシンマ・フと云・内は 章を完成して、難し分離した。 本物は、原本の歌はよっち叫求 、近りを歌化し、血質の歌化を徐・ て血行をよくするので風味が自然 に下る。後つて上世の風味が自然 中風も快方

皮膚必尿花柳病

醫學博士波邊晋 京城资金町入口 日本血命器

開展は日は正午から三日

はりきつて豫算案を可決

なが見問戦

大我の完成に邁進

日目の成北道館

地方火装に立って獨り奮戰

行機で遙々高飛びした男

釜山の關所で御用

博士は、大事な五つ兒の肌を、先づ一番にアメリカで「五つ兒」の生れた時も、デ

れてる、世界最高のオリーブです。・・とれは、ヒラのため「世界の寶」といは

ロードホウ

これでふいてゐる。

れ、はたけ等、五六回ねると、つるりした肌

女の類なら、ねがけにごく淡くぬると、

肌の荒れ、艶のなくなったヒフ、さょく

の油はたりついてゐるだけだが、とれは毛で数にどうか。と問合せが多いが、普遍でなくと、きれいにとれて治る。

ス顚落

今振って

の大邱の交通事故

重輕傷三名を出す

村製作所

覚大阪七六四七〇語 東一七八五番

製造卸

別段

久宏郎町心才橋筋

まったのれと

フランスグラス底オリー

ずの顔に

れ面淺はまこと のは草、銀んは 仰座い

全部傑作 特價七十錢

新型原一七六〇三 秋社 強行 で奉町 桐

つても一度で分るでせら、

蹇空で、荒れる小供さんの顔などに、ね

モンやピタミンの様に、効果の分らないも「若返り」などいはれてるが、これはホル型朝すべ!(になる。(するつかない。)

M.証付 一 創立 明治三十二年

の展開大公室

に巡込むから、すばらしいが登滞すぎる。

クリームとして使はれてゐるのがから『『コランスでも、ヒッのための最上の營養

船卸に少しより来ないから限りあるから

京城日報」外に西本記者 等 田 墨斯斯 县 河 濟 逸 男氏

トラク

ションがありますが、どんたもの

【商仁文】さらです

ばりさらした心配はしよつ中して

【河南】私のところは比けんでソ

ット式になつてるますが、やつ

失難して繋が出ましたが

ジャズ舞踊團

【田中】昨年春のワイントラブは

つくられる」だった関係もありましか。たでせらが『五人の屋祭兵』

と『赤ちやん』週間(十日間)け 『どん座』 週間より三百回 "少 たかつたのですがよく入りまたよ

大船の突 貫小僧は 圏光の

群といふものは面白いo

作に手で振きあげる郷、野之ゆう

た響ではない

りの部、口の中で何かブットで

樂 奏 間

した、尤も同時封切が「歴史は夜」

話で開合せて來れといふぞうな数 【字】私のところは今は夜は支宮 して實際面白いには面白かつたや 「或のメートルもだん!」 短くたる 【寺田】どろです、京城ではニュ 大食の映画ではないか。などと電 るのではないかと思ひます 【田中】さず、どうでせる 【何姓】私は一つ位はたつてゆけ一 ス映画は可能性がありますか れません るますが、現在のところ探算はと いふやうにして料金十銭でやつて選はニュース映画と劇映画一本と

中ル ムの借賃

【月香】私の方であのあとにやつ

もならまけません (笑撃)

話はありません

は失敗ついきですからこれとい

【春】失敗談といへば私のところ

【李】私のところでは最近一人妓生

設すしいな。数生業成所とは

たさらですが

「野本」際川子供をつれて来る客

【田中】 遵子を占領しないで殴の

土

嫯

Stitか、一つに映識を部の方で 配給此から借りる料金でのレコー 【高仁文】 それはチヤップリンの 【太田】映鑑のギヤランティとい はどの映構ですか 洋平和の進」が四千圓……まつ大 聞てんな見笛ではないですか() トラの少女」が二子五百四、『泉



【田中】いろくしと毀用がからり一から……

失敗の打開け話

大山館二二行の方がよかつた。子

關係もあつたでせらが……むしろ

のれにはかなひません

「俄の打」の四千五百回でせる、

一新しき土」も高かつたけれど、

北於

昔と今

0)

映

畵

れは面白いと思はれるやうな様さってす

ま方の側屋ばなしを一つザックス

【何酒」高い料金のレコードは

ます。まづ今昔の概に堪えぬとい。異の昨たつたけれど、あれば朝鮮

【商仁文】私はもう一昔も前に平一ころ京城へ來たのですが、京城と

『劇場で三眼とりました、私はその「ラの少女」は

【河湾】相當高いです

ァンにおわがひいたしたいと思ひ。 『つばさ』 ちゃないですか、御大

つたお話を、高さん一つ

育時はユニヴァサルの西部劇が全| ところだと思ひましたネ 級で映機館をやつてるましたが、 ┃いふところはべら棒に最気がよい

-が出れば文句なしに受けた。ちゃないですか(笑略)最近で料

【寺田】今でも京城の景泉はいく

す。早速ですが、觀客にとってこれ、あればもとの大正館だつたや

質なもんでせる

【寺田】お忙しいところをお果ま 【森】さら、『ノートルダム』は

わがひましてありがたら存じま一大正十三、四年ごろだつたでせる

【太田】河がさん、『オーケスト りも少しやすい、といつたところ 【田中】えいまる「街の打」よ 今度の『モダン・タイムス』も相 【寺田】田中さん、チャブリンの 「商仁文」さず、まだ新しいこ つたのかい』に『いや俺の 不破が右衛門の山本酸三郎 るが、最近勢にщかたので ないか。「学供みたいな話 石内蔵之助になれるんちゃ 馬搗たらう、今度網大将大 前作が堀郎安兵衛の高田の 人類に出本 冒角でも上 俺も出世したよ と、にこ がその理由を聞くと言いや で極速は内臓之助で出催っ

【寺田】どうです、けふは商度を 高かつたといふことはいへないこ の歩合骸になつてゐるのでどれが 【商】若嗣さん以外は製作意歌と

【辞】京龍館はよかつたですよ、

八十銭と高かつたのですが…

るすら大さわぎをしましたが、さ

評判なつた映畵

の触です 【雑】あれは私のところでも大富

の評判によって見に來るといふの が普通なのですが、私のところは一型化はありますが…… は光京で封切したあとの新聞雄誌 人六分、西地人四分の見當です。 もちろん寝真の内容によつてその

【河西】それがニュースの第一報 内郷起もとなつて萬歌々々で大型「非」私のところけよかつたですよ で披露いたしましたところが、場一部ではありませんでした 落のとき京城日報社から電報と載しも見た人の評判はよかつたのです がちがつてするります、「若い人」でせら さわぎ直後のスランプ時代――だ 【河西】東西の葛延もあの引扱さ が、そんなわけであまり劣しい成っか、いつかの『旅路』のときは 人のじうが多いそうです 朝鮮の人の方が九割を占めました 【田中】さア、平均五、五位でせ

--それから早朝人場に朝鮮の|

でした、あんた感躍的な場面は私 ユース映路では孫基頼の優勝も熱「南國太平郡」の前後は位くに位け ない成績でしたが、どうやらもち

かの関係もあつて結局ふえたので ピックの入場式の葛真は空転で來 【田中】私のところではまづ賞つた のは「人妻辞」「男の償ひ」とい

の騒体と思はれます

さんの方が多いですね、株花劇場

【森】私のところは内地人のお客

【寺田】花柳界方面のお客は如何 るやうです、鏝り鑑は少いです、

つたものでせる、ちょつと一色の一ですか

【寺田】しかしニュース映画なん 【田中】私のところもですすりよ | なほつたやうです て非常に早かったので観客から、

「森】 事題の打撃は私のところが、はかつて知りません、それからニ

田中」よえましたわ

【田中】 あの常座はガタッと減り いたので、映畵を中止してマーク [寺田] 事題にたつてからお客は 【何濟】事題といへばあの南京路

男」も一里だつた

事變とニユース

一回もとつたことがありますが

たが、人数の點では私のところは

たがニュースを五萬間つて、さア

【田中】僕が覚えてゐるのはメリー勿論、朝鮮ではレコードではない

ション』や『イントレランス』で【田中』あれは料金は五十銭でし

た、おそらく料金ではレコードを

【寺田】料金なんか如何でした今一作つたと思います

2の頭が適く眼がこえて來まして 【何辨】昨年私のところでやりま 金の高かったものは何ですか した「新しき七」でせら、あれは

でこそ五十銭均一が普通になりま | 【太田】よく入つたといへば『大 | ですか

したが、東京などで『ジピリゼー 地』も相當な景景だつたですね うになりました、全く歴世の歌|一国でしたがしかしよく入りまし

【西木】「若い人」など如何でし

れ、それから『ノートルダムのせ 三百も残つたでせうか 、カーの「オーヴァ・ゼ・ヒル」」かと思ひます、十二日間打ちまし

にたしか意樂館で一個とりました

Pのですか、今ではずつとお客さ

タイムス」が三千週、『オーケス』せら 【太田】私がうわさで聞いてゐる さいませんか(笑楽) はなれてザックパランにやつて下

むつかしいですね、例へば内容の

すいものを寸五に宣傳すると、お 【田中】寛敷といふのはなか!~

【寺田】常つたものはどんな寝眞一かほったもので當つたのは「鼠の

中の子性しで、あれば泉東ではだ

【寺田】きつすぎてもいけないの

ミ川はそつばり飲用ですね。

【何辨】最近私のところでは「母」めだつたのですが質によく入りさ」【何辨】私はまた質に生々しい失一今にもダメになりさうです。これ「(笑歌) 觀客層の色分け

【高仁文】私のところは平均朝鮮のしたいといふ縁起からでせうが【田中】いや、髪結さんとタイ

【太田】浪花館の『初島田』のと

熱心な客と珍客

|さは朝鮮人が八割を占めました | さょってふますね タバッを使って休んでのられずう 方でせらわ きんと気が発酵をの光色ですが、こと 祭て、またべのトラックに乗って 【河畔】私のところのお客さんは「で超頭貝のとうこした、表はもう婦」まるでせられ……それからもの呼 よければらく、わるければいかな一切ってあって一杯押寄せてるまし 三度位見に来られる方があります。用を足したこのトラックが迎へに一かいてしてひざした、見合ひをさ かいたことがあります、『大地』 【田中】お客さんごは私は帝帝を

一緒仲にく見えることもあります

【太田】ラヴ・シーンか何か見た

中央館(十五日より)

タルマッチ主催しる。 張井龍之助主演 『輪湖の 三ヶ月す るとせの お二人が御夫

七川から毎週七人位きまって見にします、そして「私は切符をお頂け」 いという方でして大雅すまつてる。たが、何かの必要でドアを賭ける といきたり入って来た伊婦人があ 起つて来るでか 出しですが、あれをやつて何人位 あと見合したら、すぐ棒談は**と 【何所】六、七朝は來るせら

| 「写真合になってふさうか | いですま、やはりいはゆる小原文 | つても弱りますが…… | してゐられます、よく聞いてみる【等用】お客さんの内鮮別はどん | 【田中、正月の三ヶ日は物語く多』しかしあんまり島田ばかり多く入 | つたのです』と類色をかへて興徹 『蒐髪の月』だつたことも原因でせ、ヨンについては大いに研究したけうです。同 時野切 が『薬池』と 一やうですから、全後はアトラクシ た例をあげますと『大阪駅の戦』 | 入満員の電視を田しました、とこ | 日中』當ると思つて當らなかつ 間から札止めになりましたので大 が一個だつたこともさわつたと思し、「寺田」スタアの河標的など如何 縦でけるりませんでした、入場料。つかしいですね 9、初日だと第一回のとこから超しればたらんと思つてをります。し 常りましたわ、『息子ジャズ』と で三時間線が布かれる関係から寫 は円地はだめだつたのですが、よースッとしませんでした 案外よくなかつたでうです、非難 か、入江たか子などの大スタアに 【田中】私のところの林芸二郎も【河湾】田中絹代とか佐野周二と おそらく唯事中で一ば人當つたで一でした。でれるやら、おかしい十 つばりだめでした、料金も八十銭一のお板が依然としてかけてある― た力の入れかだで、大阪域の模型。

の一列が

望いてあるのでこれは

お です、あのときは館としては大観しろが夜の入りがそれほどでなく前 【河流】私のところでも「地熱」 | 評判はよかつたのですが上り高け 【専用】何か、夢らしいお客さん | 來られる方がありますが、そのう 【太田】この過で一つ形をかいた | 貯蔵をもつてをります 『テスプル 【寺田】探算から見たらアトラク が満足しないし、それに大スタア 【太田】最近チョイノノアトラクーすずから結局今のところは人気 【田中】これも失敗の部別のハラ 『乾曜』の字が出ながらたに帽子 あるカバンの中から密品やわら贈 引とか無料とかにしましたが、あして全く困つでしまひました、こと 間の「お辞禮三」のとき見ると三番一客さんのとき晩婚の項の場面が超一つ中です ら馬鹿々々しいやら…… (笑略) かと、さつさと歸つてしまつたの へ出てみますと、磐間の大入滿日 かしい、爾でも降り出したかと表 の軍使」の初日は非常な議員で概 になるとなか!し暇がありません ら別ですが、まただめでせられ ンは館のサーヴィスだといる事へ 【河野】しかし、これからは内地 れたんか面白い思ひつきですれ、一の二階の要茶室で食はせる人があ お客さんはそれをみて、あい駄目 【田中】へんなものではお客さん かしお客さんの方はアトラクショ き島田に結つて入るお客さんは割してあるのですが、締出しを食つ 空音、時々見まはるのですがこの ップしてをけばい、ですよく笑楽」になつてをり、その方は仲人さん 目のやつの力がだん/ (下がつて 過してしまつ たことがあ ります - キー映意機の写の本元である[4] ながらとつて歩いてゐさす、一度 してあられます。よく聞いてみるしてあられます。よく聞いてみるしてあられます。よく聞いてみるしているので、見事だけつかしているので、見事だけつかしている。 とつて歩いてゐるうちに最後のお 命じて『失臓ですが』といつてそ 【高仁文】時々はあるので、さら ます」と大きな軽でやります。き である (第興日セルピアン・ジャ とんどだくたりさしたね 会、客席の後ろから「脱輪ねがひ」入場特は八十銭と六十銭(節生) 会・客席の後ろから「脱輪ねがひ」入場特は八十銭と六十銭(節生) といつて翻造したさきですが地職「上へ乗せ得る程度に駆びたいで、『内の兄さんが領主ですから』 【田中】 精子を占領したいで、 宝にのましたが花妮さん側は映画 だつたのです、すぐに二階に上つ とノナウンスをいたしてをります 「宇が出るときだけでなく、ニュ | 戸締りの異論とか、便所の選化器 | 【河海】私のところでは『配覧』 【寺田】ニュース映畵の砒糧に? (美麗) 恐るにも思れず妙な顔をされます れを頂戴して来ます、お客さんは かをりますが、それを引抜きに来 「商仁文」私の誰の聲話に私の妹があるでせる、何人位までならい 【田中】私のところもです ん子は、 楽ます、これはされいだと思ふや ですが、よく曖豪店から引扱きに 【何濟】これは前外なやうなこと | に出たのがあります、前にもあつ 【寺田】サーヴイス、ガールにつ てみましたら、花嫁さん側は喫茶 シーがニエース上映中は脱帽を ス映画上映の前に『おそれ入り いふとさはサーサイス・ガールに 設つたが、汽車の競車に大 りだよ、保管料を」に佐野 品を全部突貫から取り「も 貫あわてゝ であるよ、大あ う何にもなかったた』 に突 分時があったので佐野が突 め佐野、磯野と共に上野を「貿民の愛」北海道ロケの営 しをして聞くて來て預けた 禁煙、脱帽の問題 **結局、毕非語の一言だけ** サービスガール

くますよ、あれは…… (美歌)

一ズ一行の舞踊)

の厳奏もするし毎日特選の曲目を ラクションを上演しお好々ジヤズ

客に盗まれる話

ずうな失敗談を公開して下さい

田中」何所さん、おなたのとこ、「石殿」、月彩町之動、何部五郎中のとこ、「石殿」、月彩町之動、何部五郎中のとこ、「石殿」、月彩町之動、何部五郎中のとこ、「石殿」、月彩町之動、何部五郎中のとこ、「石殿」、月彩町之動、何部五郎中のとこ、「石殿」、月彩町之動、何部五郎中のとこ、「石殿」、月彩町之動、何部五郎中 たつてゐるのですね 置のペタル、あれをネジまわしで 【何所】私のところもそれはしよ 張ってつかまへましたが、もって、マウント作品ゲーリーター外してゆくのですね、一度に朝を 駅賃京都作品高級賃貸、小外してゆくのですね、一度に朝を 駅賃京都作品高級賃貸、小 りませんが、以前、廊下の低い窓 これは、佐難ではあ

・ 対すール・ブリニック・イエニー 類ジネ・アリアンツ作品アドル 数子主演『ドレミファ大學生』・ 対す主演『ドレミファ大學生』 若草劇場 京龍舘(十七日より)

欧米の真似で

ラクション ヘフイリツピン人主演『ひめごと』 ▲ジヤズ・

お使か

はない。

はなくて、

映畵ニユース

ヨコマンがあれからだいぶ入りま

に蹴棒がしてなかつた時代に、チ

見張役になるのです、いちど、そ てゐて、一人は栩然を拂つて入り した。これも五、六人ぐるになっ 題み終了撮影準備に入った程入路したので直ちに類合せ流のよーランの明日待子が此 ユの提携第一回作『凶軍』

我が化學界の

度秀さを心に

になるにも

學藝だより

【毎日】話も大分下りましたから から入るやつがありまうが、これ では、この過で……どうもありが 月吟行は十三日午後一時乃木畑 ◆山田莉一氏 十一旦莉養州よる で互選択講(合教士費) **胜前现合、京媛萨趾、朝鲜种**

は臭いですよ (大笑)

【器】私のところは便所の汲取口 と總計八人になりました

といふずうたものはありませんか。ちの一人の方はトラックの運撃をした。何しろ感覚がつ

【田中】私のところへ同じ映路を一の横に張って來で映画が踏むころ。きませんものね、全く私は冷汗を

沿进心番組 中で今時のラギオ 本七時四〇分勝頂(東)毎年の大時期請嗣(大)若草□下大時期請嗣(大)新賀度子の域)大神賀道▲七時三〇分國民歌謠(大)新賀度子の域)大神智道・七時三〇分勝頂(東)海

はないます。 できまったのは、さったの人となっている。 さったいである できれる である である である である である である ともの はんとなっている と 受話器を右の耳にあ 行く歌等、等、等……の てる人と左の耳にあ 歌と 電話をかける時、 さへあればネクタイへ手を持つて せったがら手紙などを置く際、ひま

洋風を着る時でも、上衣の挟へ よろしい

ん配」の説明です。あら、し黄金座」でに四十秒位からるので、韓国と

一直空管を見くらべてハラーして

の個りにしかなりませんが、何と 「商仁文」和はまだはじめてニケ つても『殴りなき前進』と『ど してのレコードをつくりました

て大急ぎでとりかへました。とこ面を見て姿闘のない個所をねらつ

はとりかへなければいけないと瞬

ろが真空管は漫まつて転が出るま

「金剛山の誰」も質異はベッとし

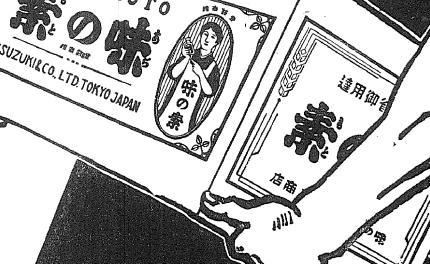
右の手を先きに道す人と、左の手

からの人があるのは争へたい。 れと、質性から本る癖とがある **書いて見たくたる群、鼻毛を扱い**

を穿くにも、右足からの人と、左足 から連ず人とある。同様に、軽下

をはつしたくなる癖、人のるない 酒を飲めば泥解して、蘇の栽梗 しかし、そんなことは何うです 體質から來る醉









誇りつつ

宮內省御用達 味の霧本調 产楼 6.33 鈴 本 商 店





展界がある事を認識し 發に乗出するのだ、 そ 中の海上観響を目標と で問題にはなるまい

昨氏館の監察をとれ と、由上げ、現の機運館厚となった ごさいますら

と、由上げました。それは一段と一

業者の発許線、供篏金 が、指いて御覧遊ばしては如何で Wに乗出すものだ、そとしたの配線は大原お売び遅せる一つつは小盤トラクラ 株を奏き、輝を舞うて遊戯に入れいの海上観響を目標と の強闘へ直観に遅れて出まして、

(発生を商店舗) 入へ入口

龍齋貞丈演 **昃 茂 彌 蟲**

(118)

大「復おでる、こんな事は私も云」る美人だ。記憶での日は、非常の様 全 表 てるに迷ふ 一面自からうといふので招いて御歌 名君おてるに迷ふ

位だから載が許した夫婦には違いが目さきにチラついて仕根がない

対田(180 一、〇九 もそれを承知して居るな」 何とか計らつて果れまいかと何せ に、質は面目ないが、他総本懐の時までは、比 ソコで御用人の田中和学といる者 アノ 一つ、五〇 は交はさないといふ約束で、お前 に、質は面目ないが、基々ちや、アノ 一つ、五〇 もそれを承知して居るな」 何とか計らつて果れまいかと何せ ないがった はいがい しょうしょうしょう | 簡井小原太と云ふ二人の弟を連れ | 必ず五人三人の御雙姿のあります て御輿へ参り、殿様の御窟の通りられました、田中和平委顧費まつ 既女な方で、天下の階級となれば 政策に何つて見ると、教徒も誠に

一般っそれではどうも我し方がない

七七

契約高累年增加

音匠

ものな、今更らと云 幸『作』というさいませら』 北支航路の研究社に 「しく命観び申り」 なり 選某に計上した「しく命観び申り」

と仰しやつたのは、御名君の金

と、是から奉太夫から会養福の一条決ちもの思療には知はせられてと、是から奉太夫から会養福の一条決ちもの思療には知はせられてと、そのとれたと考えます。 朝鮮汽船出帆廣告

来すと云ふにあるらし

と、宜しいから連れて来いといる

の獨善排すべし

れもこれも関策なる事

門門門 九八八 二九六

(一タ) 「四、五〇 社話を致しませう。丁度宜いのが、段様も夢生何かは捨て、しまつて軍(多) 「四、五〇 社話を致しませう。丁度宜いのが、段様も夢生何かは捨て、しまつて軍、乃公の元よ事を開けとも云へませ (一多) 「一人銭 な者がございますから共の老女治 しょう の販売として常分削設にお聞きた

が、和平、何とも予は思ひ止まり食 いるが、彼が予に聞く道はある。

商品市况 = 1.0° 0.0° 0.0°

湖









印公 糖 失

筋でもヒトラー總統のオーストリア急行說を別段否定してゐない、向つた、ヒトラー總統はミユンヘンから更にオーストリアに自ら乖

總統不在中はゲーリング空相が總統代理を兼ねる皆發表した

ヘンを出験類塊関境オーストリア側の小色プラナウに向つた、プラナウは入も知るヒトラー總統の中生地で今とれ、プラナウへ ルリンを出験ミュンヘンに到着したヒトラー總統は、正午自動車でミュと動が、プラナウへ [ミユンヘン十二日同盟]後事をゲーリング空相に託し十二日午前八時ペ

|正京電話]|| 十二日の東議院國家 || 分再開、午前の官職共吉氏(政友)

| 本法選用の場合に行政長管制 | 関番大臣と行政長官を分離する | である、関係大臣と行政長官制 | 保護会のような、するかといふことについては色 | である | 大き船 | 大き船

日現在の全國米敷現在高は四六

年後三時十三分散育

闘大郎君提出) 和取締等に闘する法律

て肥料配給統制法案

有馬四相より提案即

召脇氏の質問に米内海相答ふ

主交へた、その結果我は顔正複を は国安飛行場を空襲社烈な空市戦 一院は三月十一日正午頃銀翼を浮

會議

四二十分開會

十二日の家説院本育

尼並增在及配給統領

總動員法案委員會

芸術無事悠々根郷地に随還せり

三月一日現在米

一獨墺國境に進軍



ヒトラー總統の重大宣言を代讀した、宣言內容左の通り め遂に國防軍の出動を決意した、右決定に基きドイツ 迫を見るに忍びず、オーストリアのドイツ民援助のた ドイツはシユシユニツク政府の暴政とドイツ民族の麼

の機械化部隊、空卓及び親衛隊は十二日朝を期し一齊

ナチス派を以て固

タ郵回職級内閣追却の後を承げ、ご大部分テチス家をもつて開めてナチス派内閣組織に消手した加。居る

人利乗り込み

前者相 ゲラ 首相兼國防和

商相、交通相 フィツン

敵五機を撃墜す

十六號の通りとす 附和十三年一月間

数に「時こう至れり」と証券配料 ッア進入シニシニニック内部楊解 【ウイン甘一日同盟】オーストリ 都ウインには早くも獲場合併の気 一十一時よりのラデオでドイツ式ホ 個のため難官隊と協力して必る異

の有様で、ドイツ国境からにスア

ル・ヒットラー」を経明しつつ意

墺國問題檢討

【ローマ十】日同盟】イタリー政一コ政界は極度に緊張を見せ

その如く破表した

につき首相と押問答を重ねた後、 三輪氏更に議る常設委員會の活

の計画する政府最高目標は加削 友)三田 村武夫氏(東方)日本 貝に

、木下成太郎氏(政 氏 (民政) 文化總職

「次いで今井街造氏 (第二) 三田村

より夫々賢問あり

を述べたが答辩なく こ時間餘に亙つ スロヴアキア政計 職ニマニスト

國家總動員法

股敵を蹴散らす

【開幕十二日同盟】去る九日が六一宮郷品機関統十六、小統六百、手

小説男二萬日本本

脱鏡兵のの機能であ

日本油肥株式會社

条数統制法が四銭の規定により にて實施することに決定せり 京地話】農林省後孝

けふ爾院休み





售佐

日に馬の話が異た 務部長 士二日朝人 入城中十四日

募生 集徒 記文部省章 興 文字

官人ズくしてた まらんとぶんやう が、側で近藤砂野

點

岡

今回〇〇から朝鮮軍金継長に衆襲「出迎へに行つた朝鮮軍副官愛甲少」 佐と、もに十二日子使二時八分館

aを敷の田迎へを受けてのも軍可

宮脇氏の質問に對する

中ドイツの最も通牒の側裂が切れりの首相の麒麟は丁一日干後七時

にあつたが、機関軍のインスブルー行場に荒陸した シユシユニツク博士

参急化に加へ符載の姿勢。ストリア領内に飛來し、リンツ頭

ッイン十一日回盟」シュシュニ

イ臨時首相要望

抵抗するな **福逸軍隊**に 入つたドイツ國際軍の一部は

十二日间盟】十一日夜半か |常時における機民の自重を要認し

如一ニック博士以外の前門館一間もウ 監視したといふにある、シュシュ インにあるものと信ぜられてゐる

ウイン十二日何盟 ウイン前市 に丁二日午期十時二十八分首相信

山陸相修正の電思し

逮捕さる

【ロンドン生二日同題】 イギリス

軍要對策協議

卵た説別の薪を塗べてな棚を去つすを通じてオーストリア園民に悲

し、儼に以上のドイツの要求を容請するのみでは不十分なりとし、更にシユンユニツクトリア政府はこれに對しても亦同意を示した、次でドイツ政府はオーストリア政府に對トリア政府もこれに同意した、同時にドイツ政府は人民投票の延期を要求したがオーストリア政府は

ドイツ政府最初の要求は『人民投票は絶對的秘密投票なるべし』と云ふにあり、

イン十一日同盟』シュシ

子の歸國許可の三條件を要求した、シュシュニツク首相は

首相の辭職、ナチス系による新內闍組織、ドイツに亡命中のオーストリアナチス强硬分

イツ政府の要求條項を報告協証をとげたが、ミクラス大統領は要求に對し受諾を拒否

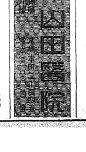
配賞膨脹につき質し古野商相よ 勿論時局對策學演委員實に於て數一定、これと同時に北京日本大使語 案して着々質行に移し、 職保官を

喜

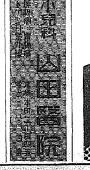
右衛

禮御選當學選 斯田大 藤武外兪寺野任

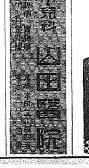
助苗次門穆藏吉彬











一度医个体真圆扩放协多

英五千六百一五四、内線の千百八六百十五四を増加し、總勢千百八 O 歲入經常部門百九十七萬六千四

数は丁二年度に比し八十二萬二千

『歌子のこと、たったが、楊塚邦 ◆成人・誤解が七百四十七萬六子七 ◆続年荷地群戦戦発一萬八子三國第一章 こと、たったが、楊塚邦 ◆成人・誤解が七百四十七萬六子七 ◆続年荷地群戦戦発一萬八子三國北上「日東之七 くだしる」と 百八十六回

で総田温時郎に於ける主たと新規 ◆岡副整理指導費五萬七千九百三

五ヶ華計畫の内容に做しても、今

べきものがあり、繋び鮮門工業と

※三時から指揮、十日間の独定で 二十七回 ※三時から指揮、十日間の独定で 二十七回 二年東京坂府一般食計の育思像「全蔵人温時郎六百十萬九千二百十一

十一個、遊路復舊數六萬六千五七十個、慶遊廢消費二千三百九

く関連することが、本人の特米 に面白くなく、成るべく多くの 仕事を積載させるといふ方針に 旧たからであるし、又本店に人 材を集中するより非等の人々を 地方の第一段へ田すといふこと も必要だと考へたからだ

示された。

及用原種開設置貨庫・単任職子の施設別補助額は優良品機管

助として前年度と問種三〇四、四

が単をかけることとなった

國產自動車 天津に猛進出

江界水力職制 等水

昭和十三年度帰作改及智磁機能補 等助成を異へて普及能低に一段の

前年度と同額

異動は適材適所

林殖銀頭取語る

これが設備費金の方は産金振興、位送に機服することにならら、

の購入に或は支降があるかもしかから心配はないが、機械其他を指より十分得られることに思

間は右協会は十三年度から地類協

要北、鄭南、茂海、江原、平市 咸南各三百五十四、平北咸北二、 咸南各三百五十四、平北咸北二、 また、寛南、茂海、江原、平南東麓、忠北、忠南、全北、全南東縣に充営することになった。

亡左の金額を支附し臨队の増

昭和丁二年医分別紫獎職費 地籍協會から

畑作改良獎勵補助

百五十四、基地改良界五百六十六千三百四、曹操物院改良贯六

一、五一六、九〇〇石にして之、米穀現在高を調査せるに換量一

と實物取引の革新 有價證。勞業者取締

万價政策業者取締法案を提出 るに決し多年の無案を解決 省に於ては、今磯會に 提案する に至ったものであ今日、逢に放置するを許さず

「八萬石の蛤敷であるが、輸移坦」硬化を来ずものと見られてある。宇度末は十一年度来より約七百三」ただけに今後の来数新要は多少の 同期の八百二萬九千百八十二百に一増加及び特殊需要に充てられたも 比すれば三百四十八萬七千七百十 現六子九百百で、これを前年 れば、約二百四十萬石が鮮内消費 京城府の明年度豫算 あるが、花箱の機選指々たる ではないかと指摘されるので、 至られ。現物館の取締は商 Baが、未だ鮮稚は判明する 一様とし、供読金様度、外交 施全化にあり、現物深者の るところは、有價證券取引 製計量加の百五十萬石を搭除した のと挑算される、鍵つて競表前の **丁五日から府會開催** せねばなられる

萬餘

◇屎屎補送施設十三年度支出三十

て三十三萬即を計上、同新設敷と して五十四萬八千五百圓、防空防

を致した を取り書を添付することになっての領事館、書務署その他日第公 の領事館、書務署その他日第公 のの領事館、書務署その他日第公 とを辞明し

內地計畫非經費十三年度安田

◇起元二子六百年記念研究開布費 | 起腹することなつてゐる。戦時輸入子三百三十二回 出三十七萬五千五百四四萬十三年度支 職施政費として廿餘萬四を何れる四萬六百三十四四

府制三十五年現典費四千三十四

が主たるものである、なほ問題

れら前年陰觀の城を馳せぬ既迫後 が加へられ膨大像算ではあるが何

> 副業獎勵費 各道農會に

は既に久しく、常間も亦之が著の取締を法令化せよとの軽 化して、内地と同一軌道に乗許さぬのである。 速かに法令 情勢はもはや之を放置するを 必要は認めたがら、今日に及

朝鮮に於ては、昭和七年以

一端様として、学品唯一の体際に鑑み、現物商取締会の第 し、然も無法株式現物店だる を誤らしめた事例も決して夢ものにとつて、著具なる技質 がある。之に作ひ、京媛を始め しつゝあり、潜算取引より、 としたいのである。この感

に設ける部領者本の活族だるに設ける部領者本の活族だる 班: 等によって、有價部条、 のであると信子る。 至らないのである これは、株式現物取引の公正 あるが、未だに質現の選びに可要請が提出されてゐるので 有價蹬 劣栗者頂婦

は、その目的は同じ?すると 祭であつて、有價級/収取締 A を関る上に、種めたの等た要 特に醍醐せざるを得ないので

の武策を発上本様的に機計し

保の脳からみるも、京城に於る。同時に理略取引の総制館 を許可せざる方針を明確にす べきであつて。この脳からみ に緊急質値を要するものであ て、この質旋が先行する事 を第一とし、盛力なものでき

て質施要罪の関係となり、ことの要認品でり、数次に耳

段と活用の妙を登揮するに至 鹿信用人権が、最後の決定額 の経済機構の頻繁が法令の中 有僧郡がの取引も亦郷大 紀も是非地定さるべきものでわばたられる人外交員の登録 件とだるべきところまで進む らわばたられ。供読金部度の い。更らに経燃投帯は今日の 発素による教献は實に大き 路を追けのであるから

放解してゐるやらであるし廟文 | Mareita territation ことに本所も大智 | 変の朝鮮に於ける水産油階開係であるを迎れることに本所も大智 | 変の朝鮮に於ける水産油階開係で

から関係六事業の増養が困難とた るたが、その後要金調整法の題は

たので納局量査を管分の問門を 華に内室した、然し回れとい

朝鮮油脂の

本府からその旨温牒

製谷郵便所(平南安州那)

砂圧症の残論を受けることにたつ このるが、既物住者が呼寄せる家 ると自由物民たるとを開は予緒し 一神住する鮮烈はその趣殿移民

、関係上移住館の聲輪を要せたい

均登于上 資調法に引懸る

資本金を一千萬圓に帰済し、日底 朝鮮油脂では本年初の總資に於て

力が消耗する時だ

きて油質

春が近づいたから

刺戟でも痔は増悪こんな時に少しの

は尻にない砂を貸割す。

| 教教では他は、工場等の資水が配。 何であると 「大変でも織山、工場等の資水が配。 何であると 「大変でも織山、工場等の資水が配。 何であると に於ても鏡山、工場等の汚水が農

する。

をゆるめるな!

於ては全種越來の閉竅、肥料架色 材料、手筒其他から相當選延し類となった事があり、然も將來に 人 月 に 完成 建設工事 富寧 水 電 は 寛寧水電 其他化學工業の雑興、製紙製廠諸 實電して北鮮一僧の電源となる

合すべからず

●刺戟を禁ずべし ・清潔を守るべし

便秘すべからず 一酒ウヰスキー

琲をのむな

四十圓六十六段 定一同 信留町間鶴女子高等普通屋**校** 防空器材

> 島・自轉車にの 辛味類を食ふな

るなソレカラ

小松を使ふべし

終了の見込文で設計を完成の上来 のてあるが、五月中に保留に満た。 歴代生活、金銭美子、後義教のであるが、五月中に保留に満た。 歴代生活、金銭美子、後義教のであるが、五月中に保留に満た。 日 計 四十 一国二 十八 八十二〇銭 李北寛川邑宮川小 六十二〇銭 李北寛川邑宮川小

「 」 選はる、者のやうな無。 を臭へしめない、常に * 育田人 * といぶ安心

日時を報さればなるよ 感謝の外はないが、し 歴の喜政の表示として 斯様いふ話を聞く。

法務局の善政 だ。初班川所後、富人成る鮮人青年ださら

的重義に就では随島にこれを従か らに他ならない。その内解消プロ

ノク経牒に於て負債する「阿家」

も、このルートの開發利用は質に にした残りであるが、退いて朝鮮 の貿易問題としてのみこれを見る

中、法律局の新施設と

「四個優等通過スル列車直通選 貨幣的ではあるよう。このルートは開発す通過スル列車直通選 貨幣的ではあるやうにするのが最もにこのルートの職者状他の宣像がつる力でありていませれてある。 監かられば変に幾何を制度上載は、その機能性に逐漸す 力を更に伸し進めて、尚不光分に 日本高税選の改革が必要となるが、更既に、北鮮に於ける隣接地で連続す 力を更に伸し進めて、尚不光分に 日本高税選の改革が必要となるが、更いた、北鮮に於ける隣接地で連結。

一層必要であらう。このルートは

では如何すればよいか一姿質倫明級の六ヶ月まで延期等。

主として他素及び蔬菜を中心し

店員として難いてゐたし、或る商店か何かの

世中の教養に慰認しては前非を悔い、また在

員は勿論家人まで聞いた。之を営家の他の店 た、青年は迄に居たら

では、今度二度と罪 であい、今度二度と罪 が、今度二度と罪 が、な が、今度二度と罪 移所で適して來たか分 らしめる、結局的科者 から、題の世界へ近新 魔は野庭子び上れた 断くて當人をして、

いて離り當人をして、 しめたければ幽間範疇『竇祭眼』の尾行が地 警察官の教験も併行せ

第一線巡査を教養して時間に対象を **飘されてゐるとを自璧** せしめないぞうにまで し、その當人をして監

> 小松寿の葉を用ふる他に 部を保護すべし。それには 快にあらずして、内政して をつけるべし、この場合 増悪することがあるから。 化膜菌其他の黴菌から患

ち、再獲の多いのよ の芽跡と知るべし。 ◆木の芽野は脚ち は、 あなれて あだの た 歴らせ もとり 大きながられがさる

治療は、 ・ 生態になるでは、 ・ 生態になるでは、 ・ 生態になるでは、 ・ 生態になるでは、 ・ 生態を ・ ないでは、 ・ 生態を ・ ないできる。 ・ 生態を ・ といるできる。 ・ 生態を ・ といるできる。 ・ 生態を ・ といるできる。 ・ といるでもな。 ・ といるできる。 ・ といるできる。 ・ といるできる。 ・ といるできる。 ・ といるできる。 ・ といるでもな。 日用よべきものである。 痔毒を下すために患者の毎 小松等快丸は便秘を防いで は、各計誌、五十四 で、一回、全関等的と







木の芽時の



苦しめ様とは決して思はない。止 何故ならば大田共は、歩しも動態を記さしたい所が、張々に図路の聴き記さしたい所が、張々に図路の聴き記さしない所が、張々に対しからぬのである。なんほ爺くも別任 支那に對する皇軍の様なものだ。 むに止まれぬ階級の戦ひであつて 我なは決して、無理に人間共を 置 玉 社会式株 ② 店理代總 明瓦區與市區大•阿本區與本田市政策

痔の申分

クリツ

れるしろいく でゐる。しづかになが

へいたいさんの

くおいでよ まつて

配道をするには平離で 居られた山砲〇〇聯隊長の田中陸

> **ぼくらのねてゐるま**けふはやはらかい。 じうけんの、ひかりうた。へいたいさん



、獨連の登録線が大計解に遭つ 今 遺に優るものはたい、「て立つべきである、糖液を上方が『青少年を鍛錬』る、葯若が是からの日本 年 の夏また て立つべきである。

ふく目でも、たかい

いはんばかりのお節

また南極探検**に**

船をおそふ

内の平和運動に一生を排げる環と

かしですから偶然こゝに米ソ南国

イギリス

巨船が出來る

. 52. 知

金角

自は段

|愛らしい人、元氣な小學生が緩由 | つたお戯だ」と突然或徳語に來ら | る、国民第二隊の青少年前者ショ

かり観びと親々火を貼くせらた

て大量を思ふ在分岐つで野外での一陸貴大佐、

の天氣のよい日

皆さんそろつて始めませう。

の新スポー

•

中心は 戰 兩氏の意中を忖度 記 一五步 Ŗ 飯 塚勘

のへいたいさんは、け

(3)

らのお山

い。はるかせさんもやりなさい。

田淵

きよ

了

Œ

桑 が

ふもぼくらをまつてゐ

めもふいてきた。

んきであるいてる。しさかみちを、ぼくはげ

пЛ 緻 養太

た方針と思される。 た方針と思される。 さではいと」工事が物を云さない。如何にして持久戦に導くか、 英語に種目氏の振り持久戦に導くか、 英語に種目氏の振り持久戦に導くか、 英語に種目氏の赤しがある。他日 氏は巻ぎして、「二百成るの手段 に出たが、流石に横塚な姫地である。 る。有刀な武器を手嗣とし、星で も橋爪氏が金融に求るなら、報の 近に泉でんとうる周囲が用意が 強さい。泉でんとうる周囲が用意が

そ 師 正 珈 ジルコーヒー 珈琲のお好きな方とよい珈琲をお求めの方々に 正しいいれ方 敢て純正ブラジル珈琲をお 勤め致します 純正 ブラジル珈琲は何時でも眞新しい挽きたてのものが これを何のついた布製の確保に入れ お求めになれます。それこそ正眞正銘のコーヒーです! ます。上観郵祭詞送り下されば直ち ド御送所申上げます。 との種類を溜められた土面又は琉璃 引のポットの上に持ち添へます その上から滞したての適量の熱湯を 除々に注ぎ込みます。 動期がポットに振されたら頂ぐにカ ファに取り分け砂糖を添へサーウ虫 エ・エ・ア ッ ス ム ソ ンプラジル珈琲販賣宣傳本部東京・銀座四丁目・聖書館 をお待ちして戻りま 品店で皆様の御用命 品店で皆様の御用命 か店、西貨店、食料 が正、西貨店、食料



社會式祭コリザ(灰大・京京)

ĮΨ

平壤高女校 國語科(第)見

未だに解

食では釜山

附近一帯は葉原草の名産地であり

で主婦講習者を都会撮係吳春得女

【陰城】十日の陸軍記念日に敗城

活に改通せしめ、個村婦人の質的 の各般に耳り即村巡襲運動を変生

4

室で開食したが議案は左の通りで

に府會は I | 日子後 | 時から會議。天 | ゴムI場のゴム臭線三風の日

【水原】學校組合では七日午後

水原學組會

きのふ開會

うるので特殊接合の増築も必然的

米院繁榮會

航路は一時間短縮

め

3

然

楊州郡東九陵附近

合長が相撲へて上城、郭夏富局を郡守、安東商工食頭並に伊麗城祭

作摘虫計畫とが相併行して追抜す

際(書)は昨年度十二月11十日頃府 C東本町菱重家税尚息氏方に遊び

いれ、日下取調べ中であるが同

【程里】高合青層の地に埋装され「併三千回以上の物路を入った

白したがたほ像器多数あり見込

しも疑問の餘地がありません。油の効きめについては、もはや

十年も幾百年も昔から少しも流

9毛皮局衣一枚を信取したこ

難去り又

隣接工場のゴムの悪臭に

でもハ も會社

られます。 リバが盛ん

全型 野口商會 ・発出ア・1 と言

区商汽船出机

でも、

工場

þ

家庭で

裡里高女生大弱

【開城】府四間岩里八七無職李宗

元警官の盗

干圓もする

毛皮の周衣

防止策を練る

川沖の海の難所

合合し福々協議の上十一日季神用 九日午後四時から邑事務所で有志

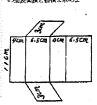
の喧嘩 標立葉煙草

37,8×1,5+ (7,5-4,8) ×15

は3で差は1 の分数を求めよ

(7) 1要をに3分達に時計を取 日の正午に正し、時計に合けせ 8) 1 国 8 0 雄に変ると 1 割の 扱がある品を 1 割5 分間けて変 るには夏優を畏らに下ればよい

9) 下間の如き形を厚紙で作り の全表面接と替種を求めよ



に利息が6頭取れると其の公債 要面高は長らか 算術科(第二日)

(2)大小二ヶの製の大きい方は 0,98で小さい方は大きい方の 1,05倍上りも0,5だけ小さい 小さい方は幾つか (3) ニッの矩形がある。其の概

である面積の比を求め上

27種の所に1,4年の特をか

けた。支配から他の方35種の 所に何節の物をかけると梃子は 6) 政設書の中に大正20年と

てある是け昭和何年のこと 7)銀の比重は10.5である。8。

3 kgの鉄塊の砂箱は長立方セ k上であると残高は幾らか

金にけ其の月分の利を附け1-6 日以後のものには附けれ又特長の月は利を附けれる。 東人会50 図を3月10日郵便貯金に入れ 12月30日引出した。利子何

案を報題決定した

校抄のため十一日本へ(開城税務署直税

程が個し科学は年3分として計

関語科(第二日)
「大の文を積んで吸した事を書
こ、大の文を積んで吸した事を書
たださい。
またざい。

1 精功 2 組織 3 環乞

79 次の口の中に適當な字を入

> (13) イ、嘉永六年に相積の捕貨 リカ合衆國の使(節)

鼻関臣民の褒詞を暗誦して

英

か。 配してある規則を何と言ひます。 (三) 我國の親日である四大師を (三) 我國の親日である四大師を (元) 教育に関する勃起に 兄弟 け何でせらか。 (元) 教育に関する勃起に 兄弟 け何でせらからなったに助ける勃起に 兄弟 でお縁しになつてのますか。

(四)實物ラ示シ

[長祖] 都對行政與委員會比豫 総委員長状態の下に開催し極度と通り十日子後二時から那宮森里

渉不成立を見越 は世目されてゐる 既応援部長、三木水産機長と食見 民にとつて魚類の不足とその常給 【済州】海岸線を有したい忠北道 ニナリマスカウ 大小やうた事をすれば』ドウン 淡水魚の 養殖獎勵 慶南漁聯の强硬手段 海のない忠北 水産會社は苦境に陷 萬程と配給したに過ぎたかつたの九萬二千七百五十足とその修丁五 |十三萬六千八百尾の街文があつた| で誘致運動を越し悪質質層にも競 原草の制作面質機型に伴い済州有 がカムルチは必要に磨せられず健康が陳情したが清州地元としても一ヶ月で 志は士年來、清州に黄色垣草再覧 た、なほ権鱼購入の車込は今月末 【清州】忠北の特重物、黄色種菜 黃色葉煙草 清州で誘致 は本府當局でもての必要を認め、 の黄檀は飲べて酵せずとの語す第二一時間の短鐘とたるので輪部領有一同件乾燥遊散のためにはあっ程度。新水路開発により北方コースは約二 國語科 [5] 工事は夏季の日の長い間を利用し 【長樹】鹿村強興運動の強化能医」が更に一段の指車を加へ、郡内各 慶々歴前設置陳樹があつたが恵よく、有名な籬町として知られ從來 ガ武といはれるもので大強で運の 元龍僧では非常に整んである - 三年度爆算で設置と内定した、 たかった。この婚命によって海 農村主婦講習會 地元民の願望叶 **数工するものと見られ、**

つたが當逐者は左の通り 日面協議官員三名の排配選舉を行

午後八時元首通俊前路切から南へ「江岸にゴム蘇か」足脱三葉、こと 乙女心の感情に概題の一路、八日 ここ根題がいつも水波やに行る

似、その認可を得て過飯来、

面談補選

村面では恋る十

に既に關係方面

ひ春風に誘はれて飲んだ酒代

柳へずに鐵路の錆

ので部落民機動員で探し組つたと

【清州】前嗣色是李寶昭氏

郵便所

清州本町

產製品檢查所

年度から九龍浦に設置

開拓したければたらぬと基礎難で に邸内各婦人雕體を通じて各種の

住度に経筆を当たまし銭か見れ山 川荒しの大泥

の外京城から二名、大田かの外京城から二名、大田から野便所の融資は所長学部

【鹽州】面四又晚里尹承政氏の二

断いをしてるだもので自我の原因

七娘投身自殺

遊廓歸りに逮捕

雅字根和(だ)を持ち受け精調の る

基方から洋服地反物三百個にか六 (百二十百) 順炭坑露天捆(撫順ノ路天掘)

開城河永祿

河水喇丘。

立及び記念確設立基金として 學校設立者放金員題女子の頻像は

|大人.....四粒 ハリバがたいへん賞用されます。 Valiva



に用ひ

見ても明らかなことです。たいり廢りなしに用ひられて來たの 嫌はれてをつたのです。 ねばならなかったゝめ、何人に 臭いベットリした油を多量に服

日朝鮮風船與出記

(田荷保泉用電話) | 〇二

る肝油が一ばんしいことになります ンADが出來るだけ多量に含まれて のて油は出來るだけ少して、ヴィタ であることが動つてまわりました。 量に含まれてゐるヴィタミンAとD臭い油ではなくて、その中に極めて臭い油ではなくて、その中に極めて、 ころが近年、肝油が効くのは、あの

等に測定してあります。臭くと、はいいでは、などではないの方法により正確且つける。これでは、などではないないのかがない。その含むのではないない。 高級肝油を小豆大の小粒としたもの 百倍も濃厚にヴィタミンADを含 粒は一盃の肝油、或は十餘個の球

◎北鲜航路 ○被增急行 大略進一機強一機強一 「四十二人大統中」 ○東京行 海山一幅門一名古屋 「海木」 西湖等港

〇急行船(元山ヨリ名古屋直航) の急行船(元山ヨリ名古屋直航)

TO A STATE TO A STAT

腸に障らず、愉快に服用し得ます。

を酷使する人々が視力減退を豫防す母兄共に健康であるため……或ひは

入破行 一般也通過日仁川子 城 丸 那多连靴——神戸客港 九 日鐵濱湖南日仁川 | | |

の大阪行 時 神学 福州 一政 の大阪行 時 神学 福州 一政 海 和 九 総邦 田 石田八日 東 江 九 総邦 田 石田八日 東 正 九 総邦 田 石田八日

昭光を見ないが、漁鞴側では

千嶋に上

側投げ出す

ろーま(百七十一頁) ホ、コノ給ペドコノ給デスカー

プタミントのロー

(年版)

東京・大阪

田邊商店

H V532

阿波共同汽船附出即



產

星進第次み込申御へ舗本ともかめ園公芝市京東をトクレフーリるす題と 山新草の劑母酵 🍵

錠〇〇三爾錠•瓦〇九末粉 圆公芝市京東 錢拾六圓 會の兒育と養榮舗本ともかわまた。 E 警五七一一走職代團體。書00七一京照台灣

の上所職の知事に提出、道知事は、非兵としての必須親目を

人類へ服會のこと

扶養費控除 戶別稅家族

三部隊長

必ず我等の手

すべあるが光象でのますの面材で、異態店に進話して上げようでと親 佐は三、四吾中に手壌へ赴任のは、世縁後の朝鮮服の男か々内地人の 観観ちゃたいから何も話したい。切に近番りでそれにに注服を一番。

小松崎大佐の驛頭談

里であり数年前軍務に服してゐた

要する。たは詳細は中央電話局加

實は女房置逃げ

機道視賦業地則により戸別程限 扶養實際除止每年四月一日現在

龍山署の調査で判明

響でも頭をひねつてゐた京鼓祭町 | 果、熱明は大阪でも郷里でも『世 【既料】謎の失踪事件として龍山|は龍山署保安保りで観歌調金の結

僧を持たう」と女に結婚話を持ち かけては同様後二、三ヶ月すると

十二日午後八時四十分ごろ京城松一物者と共に飛出し無事だつたが、

夜、松月町の異變

けてゐた削龍山養美分院長大石正

尊芸分隊長に振轉したので十一日

復興に懸命

陸軍今回の定制異動で北支戦税か

弧化を要望 物質的總動員

大石少佐の談

月町八五牛込牌各氏の横手高さ 二間の間が大音響と共に崩れ、闘

を整へられるので脳の上下に位す

昨夜卅棟を全半燒

見込であるが、撮影は其他全く 民の救助高端手配中である

世倍の 頂敵粉碎

悲壯・金部隊の敵前突撃命令

にて

大津特派員

透透し、約三十倍の前に向つて對然と膨動、死を賭けた、

ルとなって突撃ラッパも勇しく

関から極攻撃を開始した、先づ後

進明女子高普

學期!!用意長少!!

植木學科

子様で

。ばり出した、十二日午後六時

三著草町の若草語へ運れて行き

すお與べ下さい!

電話光三四九八 機器アパート 電話光三四九八 機器アパート

巡展するに作ひ世は征々複雑化する。

八番口田 淡

ある。即ち智力、頭脳の鬩である。時

後の戦は科學戦、經

東島市横川町東寛 三菱種籍以 東島市横川町東寛 三菱種籍以

のとれる學習記事は勿論、學校のみ

生 然 生 効 生 動 効 稚 園

全 堂 經常中都名に依り6 條件等は前週7日 「日子」

披髓

八大學習雜誌をこ 得られない大切な知識をも與へる

れ近し一時で記憶を開発を

本書版 基本川町 YMUA (不供自一時至上時) な 理解解 (時代) (1) (不供自一時至上時)

ーマネント

日本軍の威力に大恐慌

貸家 二階世線元作り家量 京城府西大門町二丁目一番地 ノ三〇

電話本局三三大五番

掳 別等 心

新 鼓 喪 山葉ピアノ 平巌 30 號

御入學

御進級のお祝に

大正コンクリート工業所 自は内地人 ロレ内地人 東端岡崎町十四 東端岡崎町十四 大工業所

給 仕 高等小學校卒得度にて特 ・ 本等等の場合の方年十七、 ・ 大家庭の男子 1名

タイピスト 羽文及祁務に細盤あ

けふの天気

च्याउ

日本樂器會 对有规则

電話本局(2)三四八五番

(各地に特約店あり)

オルガン金三十九圓よりビアノ金六百五十圓より

カタログ漁星

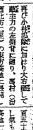
是非一台を!

だがってダンタイムス 報 宅地膏干坪 製 宅地膏干坪 砂栗菜二十年の老舗 砂栗菜二十年の老舗 砂栗菜二十年の老舗 全拾膏萬圓 金拾膏萬圓

スウサング ジャズ舞踊團一行のセルビアン

第十四日 ロッ らればいに別治庫のスクリーンか のシヤズに浮かれず、北前は近し に前のなします。 は前のシャズに浮かれてノ 4日

正規をするインタイムス



手名

「銃座を占領し、さらに向つて來る」

第二日の戦闘

郞

作

で関と此萬へ來てゐるんちやない 望うひがまれちやお話にならな いやな事ばつかりおつしやるの 『ひがみ根性が強いんだよ、好き

子のうかなる まつてますん

人も知らない姓だから、義者と一事が明らかなんだから』

元と一緒に、戦後のかして遊びに 自的で来たのは全皮が初めてで 元本、資極は、遠見以外の男を

歴1一度もなかつた。三十六にな いっても、旦那頭のに位いた組 はじめてこんな辛い思ひをす

な人とこんだ違へ來やしません。 いわいくら蘇者だつて、南奥郷ひ

お世路になるにしても、少しは自

つた。何の食めに十四年間を、命一分の心に吐った人を見つけるにき しと無反省な配恭な生活をすれば

奥さんといふのはどうしてです」 行わされが今度人の女房にたると 眠があるからヨメイリだ。 「なる が二つ夫にも眼が二つ合せて四つ

錦は千年毎は萬年といふけどあれ、立になる」なつて種類へ行くんだ。「だけど」はたらない です』「此通り佛壇を見ろ佛織に ね御隠居、人が死ぬとどうなるん

やないかひどいやつだ。アだけど

が出なくなつて五脚くれたさっち て先生たうとうぜんそくが出て撃

隣の先生に世界の果は何だと訊い

いつこく訊くから困るお前この間

らオクサンだる人さんぞれからそ でしないで奥の方でお産をするか 「奥さんとは子供を産む時に店先

わる

黒働く働く

旦

政

大関越前守といふ人は、時々ぶら

酒は玉崎よりも溶瓶の方が腸か|間違へた男、これは七代績いた左 をコキ下してゐる職人がゐた。越一前守と歌力を爭ふ概の路賊议め大 つ沸つてるて底んに、大周越朝寺」のも思さるりそのお贴に奉行の起。後へて行つた。處が先客でもう解。蛇が貞茂翔の身代越後帰の1線積。後へて行つた。處が先客でもう解。蛇が貞茂翔の泉代越後帰の1線積。 前守が苦笑しながら覗いてみると の男である。確石の越崩守でさへ 今日も億月の権が見頃といふのでりと御徴行で用かける事がある。 になる。即ち、お題は滅な軽騰の一部もこの渦中に巻き込まれること た。何とかしてあく云ふ処を女母 久保典様が無想した事から、五郎 のお見でありそのお覧に奉行の起 三太英助に美はれたが、個々そのに持ちたいものだといつて仲間の

世界に生きてゐれば、何時か一

そんな事へも出て来る、斯ちい

云はないで下さい。」

いった、浮気の一つもしてやれ

一何をほんやりしてゐるんだい。

一覧はう

一人石上れた てあるやうに思いれて……」 『すまん、どうもお前が、駅々來 『折角比塵まで来て、いやがらせ

さらいはれて知がつくと、玉崎

つくりの成から人呼んで大名五郎でこそ、佐竹侯にそつくりの五郎官職で、が形から領質まで大名で「でたければOOと言つたので、さ |藏を本質の大名に仕立て、大名の||送を始めたということはラデオで 申込を聞るために、妾の夫は大名

「優なんかとこんな所へ来たのが「確認はいくられんでも心が得えて」歌といふ江戸ツ子のチャキチャキ

と知つて解へたいもので、今夜の一つくりの處から人呼んで大名五郎つた。 暦はうと ぶぶ梨が芯にある「官職で、類形から類質まで大名で

での複類をのぞいてゐる、

いしいんちゃないか」

<u>13</u>

方へ一間飛込み、又は左方黒百五苦樂往生』そして百百七丁一は左 音樂往生。そして自首七十一は左上と切られて、風が早敗けの『非

全局に眼を光らし、終に會心の後 百七十一は左右

それが先づ黒百五十八以下百六十 笑っだから並木氏いさゝか除らさ 併し並木氏は依然元氣を出した である。即ち黒百七十を手拔、又 期百七十と無に後手を引かした白 は黒宮七十で買五十七の左下角に 次は自の手當で自百六十七以下

はならない。「この通りローソク もやつばり揺撃へ行くんですか』しれた私祭を爽へて復讐してうとい 「鶴で龜は人間ではないから佛に 【時2後】 られてるた五郎歌もだんとくお写 ふのだ、初めは此の殿譲の糸に掛 は

北部

副の

直質

を
知つて

彼の

懐へ 質の彼の父俗兵衛はお題を越後起

館守である のだ。この時態がとして此場に表 三太海助の力では卵門とも うたつてはお夏や五郎歌や仲間の を現したのが天下の名奉行大岡戡 ラデオ訪問

行くばかりて、少しも解がのぼつ」である。五郎線はその騒送、渡し 新和祭堂第一班資縣官幣大配多 同二時(東)劍閣物語 商元章 同三時 入學試驗合格者發表(京阿木田獨非作 片桐 政務

元ださんなことおつしゃるんで きめて來たのだらうが、やつば 一併しさうな顔をしてゐる。整悟

ちつともそんなこと思つては

るせんのに・

いやなんちゃないかい

云ふので、用意の料理と酒とが

十三日(目)

そこへ女中が風呂を知らせて来

こうな数を見ると重ぐそんな風

IDDK

酒でも飲んで自分を忘れよう、

どう思つ

第一放送所より中郷ー川川口市第一放送所より中郷ー川川口市第一放送所よりの対。東当期間一川口市第一放送所より中郷ー川川口市第一放送所より中郷ー

◎常磐津ヶ三保松富士養明◆

自分から猪口を取ると

同八時

| 同六韓三〇分 | 北京ニュース | 同六韓三〇分 | 北京ニュース | 同六韓三〇分 (北京・元東東京法 | 同〇日の(北) 地方(のニュース | 中上り) 南菅 (海南南古」 | コース | コ

成々(一) 一年後撃略五分(東)三曲 ・大陸撃略五分(東)三曲 十四日(月) 脚色並演出 **光京放运 新語研究會**

田・清津) 山・清津) 「月ノッ 「月ノッ 「月ノッ 「月ノッ 「日本」 三、防共の花園(ラン 同七時五五分 ラデオドラ 周元寺一〇分 獲唱 このするかく~ 年の

城)京城女子實際

が昔須崖の裁人、三次は早遠転人「環境符奪の獅子火魔珠命(医火マ三大が出やうとして目についたの「駐庁命首略・翻奪人等」即 ち落火 決より一足先に田立した。後れて 山の話に花が咲き音羽屋一行が三 た江戸者回志の事とて暫くに四方 上る普須屋一行であつた。旅に田 が放に此の名あるたりと言ってる を調じ単人は終れて無理く猛勇さ

八名が鎮積に及ばんとして心を所一別の子孫であり憲文々田見録と即 井川に來てみれば、晋羽壁一行に あり由來館、隅、日三州の地は日 を持つて普洱屋のあとを追つて大一世見奪の兄命)が単人の難なりと 後一つに父

兄次解師命と梅寺山寺を争ひ録は 詞を失ひ離土老翁に依り無見龍に 南着は本来からいへは支部南部に 鹿港集正 学南米園 南管。御前清音」

優と偽り宮畑の側を貼れず本化せる、南管は文郎は、随管、御前衛脈し掛ってきより以次に音子孫俳一的に優勢に南國市実調を帯びてる 服し獲つて含まり以次に苦子敬作 の失ふ所の偽を得ていり命権に配しの地方的色彩をうけて製調し平和乗じ龍宮に至り海峡スをめとり其「発生した音調であるが菠素快速搬 の地方的色彩を与けて観測し手和

至らしめ変代に其、穢を奉じ或は んと翻説約束を守り守護に任じ此一音の別稿がある、使用する樂器は の地よりお替のものを選び京師に一上四管と下四管コニつの集職に分一 産するものあり開発単人が付武 れてゐる。文帝行に「京祖」『画』 『器』の三様数に有し曲は総唱

十六)に於て『単人は疾気度』に「悪るら世に続く解除士具」:生世紀「をつけテーマを育してあるが「張」本芸賞ははての書『古事選集』(の製性に常々所領責以戦戦今日に(舞び歌 ざが主てあつて之に作祭

のむた

【前1時20分】平川清高 先住民族薩摩

る古來単人の程族に関しては諸畿

其の関係を時間の許す限り述べて 見たいと思ふ 台灣音樂 【午後七時三〇分】

れるが音楽正は案相のとつた態度 低いのを続ひ二人を追び出してし によつて登録し妻を疑して都に出 はれて密盤に住む事を餘骸たくさ 人は宮殿の如き家から追

一般元といふ高位に就く事が田

て宮吏採用試験を受けて見事に合

二、 美丽客局

ースタリー軍を破つた時の物語で「です」と異な

と見えて戦い源丸が飛一般に木に塗り酸い様子

9

病 苦痛

一歳としての単人の足器をたどつてと『書』は微唱がなく軽ら合奏で ある、此の放送は『曲』の蒼龍客 型となるが宰相は音歌正が身分が一 部が主であり簡単に説明すると昔 指の「簡思才能」は前奏曲ともい

來たといふ酸である

たといふ野狐三次義傾の一階足をうちこらし音羽虚一行を繋つ

趣味講演

と記した棒杭を引きぬいで態暴人 であつた。養に弱き三次は次井川

楽してあると 裔(解)の前に 闆 ースメリー軍を破つた時の物語で出て楽は一人辨疑で夫の身の上を フランス、イメリーの聯合軍かオ **最前書詞とは夫が受強のため都に**

た苦者が繁和の概と観に落ち入り 福へるといい意味を非常だけで表示の時代に音響正と言ふを生の概 百島が群れて飛んで来てその豊を 現したもの 百島朝城は高歌正が高位について ふべきかの

時、調色並東京コドモのオレ(愛の學校) 名作物語

顔色世東京コドモ ぼつて蘇の様 特校は馬から

デヤを救はうとした職事の時、ソこれは西庭一八五九年、ロンバル ルフニリノとサンマルチーの概に た。少年は「僕もロンパルデャ人蔵の様子を見られるかと聞きまし たので、特校は少年に木に登つてたとおりこの木が立っていまし に一本の非常に高いひよろくし たか、鼠根や低くて遠くか見える

した、その百 でナイフで小 したったが、 十二歳位の皮をむさな 一をこしらへて居りま には進も居ませんで

一概器に田かけ

した。とわりこの

おりて家の屋根への

是天灰商品版。

[편]

る既死者の一人として罪られたの した。彼はイタリー軍隊の名誉るイタリー軍隊の敬瑭を受けてあま 後三色旗に包された少手の死體がを発げました。それから数時間の

五五六二十二八世早時 日日日日日日日日日 | 明二

部高段人

語 落 ひ問根世浮 (タつ二味/後) んさ小家柳

八さん或る日御隠居さんをたづね 平道 即一鏡水並段三程

光眼腐らす 黑家總動員 道 人命命

十六の頭に跳枯、とい答望。

さて、白百七丁一に對して黒が

心配無用の理

一般が縁に来てよめいりといふのは ていろいろ物を訊く『糟姫の時に

ではありませんかし、一イヤ城に民

認識不足。次に自首五丁七だが、 のところ、異は眺く眺く、さらで大……と云ふ人があれば、それは 目も修ご子提頂、県首六十六さで 自はこの手で長者二十六分。既に「異家機動員」の體 本日の無質五十六を(い)の方が一六の所で由地が出來るところを一 若し昨日の白百五十五に對する。はあるが、白先なら、白が百六十 | 異百六十四以下白六十六は後手で

强。また百七十一のすぐ右だと、 其鵬手は四目位。だが惟し、自か 左上隅に(イ)だと、共手は三目

の関係があつて、恐らく自百七十 ら百五十六の頭に跳指がれる假想

三までといる県先手の侵分、また一當てなどだと、直ちに自から百七一いふわけで、心配不用。 百五十七に連接する自の光手伐分(黒から(る)と切られる事は、こ 一に、異は明日百七十一のすぐ右

贈び込んで來たが、一能な職人皋 | の位大きな設備なのでせう。 が可穀想になつて來て、遂にお望 | てその大電力放送とは何のことで 送り返す。ところがその想後で一なりたいだらうと思ひます。そこ

響の犠牲とならんとする。既にか せられて似宅へ曳かれ、腓思な徴

浪花節野狐 三次

日本放送協會で今度百五十十日放一掛茶屋で女中を到手に一杯飲んで のた製運敷に十四五人連れで食事

東方志願のお見を衛甲に陥れ、こ一も度々放送したことですから皆様。をしてるたのが十年振りに遺跡に

20CG.C

02²⁵⁾

KER

トート 日頃音楽園院放送(ベル

鏡

が

なら

です。鏡に向いてつロンを

に咲くは

ンは青春の生

命

35セン 55セン

85セン

は省六十四の直下で、確乎連絡し れは心配無用、黒(ろ)なれば白 と類似される現況ではある。度で

せる、大電力放送所といふのはど れど一般そんな大電力の放送をす

放送所を訪問致しませう 支達と 緒に埼玉縣川口市の革 で分朝はラデオを通じて全層の ト情様は左続いふことをお知りに

用りを重ねてきましたのが東海道 は悩につき八里行つては悩をとりに怠く旅でもないので七里行つで 江戸を後に旅に出た野狐三次は別

島田の宿。この宿の江戸重といる

同七時三〇分(東)台灣音樂・中より)

京東。舖本

七 源 野 天 店商源近叠